



JTSUポールdeウォークサークル結成企画

第1回防災ポールdeウォーク開催！



ジェイアールバス関東労組は9月2日(土)、関東大震災から100年、東京低地を歩き、臨海防災を考える「第1回・防災ポール de ウォーク」に組合員11名で参加しました。

今回の特別企画開催に向けて事前調査も含めて参加した企画は関東大震災から100年という一つの節目を機に、私たちが生きている間に必ず経験する大震災に改めて備える認識を深めて、2011年3月11日に経験した東日本大震災で被災した東京支店の踏査も実施しました。またワーカーズコープ東部事業本部やウォーキング協会の皆さんと労連、輸送サービス労組の皆さんと共に「そなエリア東京」→豊洲(学童保育施設)→JR 京葉線トンネル(高波・高潮時の入り口閉鎖)→バス関東東京支店→江東区文化センターを参加者全員でウォーキングポールで歩き、健康づくりの重要性も学びながら約8キロの東京低地を皆で楽しく歩きました。バス関東労組は組合員・家族と共に、そしてワーカーズコープの皆さんの取り組みも学び地域の皆さんと協力しながら、安心して暮らせる社会の実現を目指して行きます！

防災にも有効なポール de ウォーク。日頃から防災意識を高めよう！